

理念から設計！－初任者研修の作り方－

葛西 崇文(愛媛大学 教育・学生支援機構 学習支援コモンズ 特任助教)

小川 達也(愛媛大学 教育学生支援部 教育企画課 教育企画チーム サブリーダー)

講師略歴

【葛西崇文】博士(学術)。大学職員としてSD業務に長年携わる。研修の企画運営、講師経験多数。2025年1月から愛媛大学にてSD、IR業務を担当。次世代リーダー養成ゼミナールや、SDC養成講座にも講師として参画。2026年4月から現職。

【小川達也】2017年愛媛大学に採用。財務企画課、人事課、文部科学省実務研修生を経て、2025年4月より現職。SPOD事務局として研修運営に携わるとともに、階層別研修の講師も担当。大学職員の仕事に関心がある学生を対象としたプレSDの企画・実施にも従事。

プログラム概要

各大学において、初任者向けから管理職向けまで、様々な研修が行われています。本セッションでは、その中でも数多く実施され、外部委託されることも少なくない初任者向け研修に焦点を当てます。

初任者研修は一般的に、ビジネスマナーや高等教育の基礎知識等から構成されます。しかし、このような構成のみでは、大学の理念やその大学らしさが十分に育まれず、組織理解や帰属意識の形成にも影響を及ぼす可能性があります。

そこで本セッションでは、一般的な初任者研修を各大学の特性に即して再設計することを目指します。ビジネスマナー等の基本技能は、どの大学にも共通しますが、その活用方法や判断の優先順位には、大学の理念が影響します。だからこそ、本セッションでは、あなたの大学で育成したい職員像を明確化し、その内容をどのように初任者研修に落とし込むかについて、レクチャーとワークを通して実践的に学びます。

準備物・事前課題

1. 自大学の大学憲章や理念、建学の精神を確認しておく
2. 「理念を踏まえて行動している職員」をイメージし、その職員が持つ、行動・態度・知識をなるべくたくさん箇条書きにしてください
3. 箇条書きにしたものから、特に重視したい具体的な行動・態度・知識それぞれ1つ以上選び出しておいてください

主な受講対象者

1. SDの企画、運営を担当している、する可能性のある教職員
2. 研修プログラムの設計手法を習得したい教職員
3. そのほか、本セッションに興味関心のある教職員

到達目標

1. 自大学が求める職員像から、特徴的な行動・態度・知識を言語化できる。
2. 一般的な初任者研修の構成と、理念をふまえた初任者研修の違いを説明できる。
3. 逆向き設計等、研修設計の基本的な手法について、説明できる。